

2 きらきらと輝く人が育つまち

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育相談事業			予 算 科 目	会計	一般会計			01																																																																																														
部 課	教育部 学校教育課		課長名		宮良 泰子	款	教育費			10																																																																																													
連絡先	889－6181				項	教育総務費			01																																																																																														
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	事務局費			02																																																																																														
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																																			
	町立小・中学校の児童生徒、保護者、教諭等			児童・生徒における不登校、特別支援教育等の課題について、青少年教育相談員、特別支援教育相談員、心の教室相談員、学習支援員が、学校及び関係機関と連携して教育相談等により解決に努めます。																																																																																																			
事業内容	1. 報酬・報償費等 (予算額 17,917千円、決算額 17,915千円)																																																																																																						
	○教育相談支援センターに青少年教育相談員、各小中学校に心の教室相談員を配置し、児童生徒、保護者等の教育相談を行い、不登校の改善に務めました。また、教育委員会に特別支援教育相談員を配置し、発達障害等の子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対して相談等の支援を行いました。																																																																																																						
	○中学校に学習支援員(適応教室指導員、自立支援教室指導員)を配置し、教室に入れない生徒に個別指導等の学習支援を行い基礎学力の定着に努めました。																																																																																																						
	2. 需用費、役務費 (予算額 321千円、決算額 306千円)																																																																																																						
実施内容	○相談業務に必要な消耗品や通信費、傷害保険料を支出しました。																																																																																																						
	3. 委託料 (予算額 1,325千円、決算額 1,320千円)																																																																																																						
	○令和2年度学校臨時休業に伴う作業療法士派遣委託業務委託料として1,320千円を支出しました。																																																																																																						
	南風原町の不登校児童・生徒の現状について(平成27年度～令和2年度)																																																																																																						
施設内	(小学校)																																																																																																						
	<table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="3">H27</th><th colspan="3">H28</th><th colspan="3">H29</th><th colspan="3">H30</th><th colspan="3">R1</th><th colspan="3">R2</th></tr><tr><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr><tr><td>10～30日未満</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>9</td><td>13</td><td>12</td><td>8</td><td>20</td><td>19</td><td>24</td><td>43</td><td>33</td><td>26</td><td>59</td><td>100</td><td>87</td><td>187</td></tr><tr><td>30日以上</td><td>5</td><td>4</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td><td>14</td><td>21</td><td>15</td><td>36</td><td>28</td><td>18</td><td>46</td><td>22</td><td>16</td><td>38</td><td>30</td><td>22</td><td>52</td></tr><tr><td>計</td><td>6</td><td>6</td><td>12</td><td>12</td><td>15</td><td>27</td><td>33</td><td>23</td><td>56</td><td>47</td><td>42</td><td>89</td><td>55</td><td>42</td><td>97</td><td>130</td><td>109</td><td>239</td></tr></table>									年度	H27			H28			H29			H30			R1			R2			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	10～30日未満	1	2	3	4	9	13	12	8	20	19	24	43	33	26	59	100	87	187	30日以上	5	4	9	8	6	14	21	15	36	28	18	46	22	16	38	30	22	52	計	6	6	12	12	15	27	33	23	56	47	42	89	55	42	97	130	109	239
	年度	H27			H28			H29			H30			R1			R2																																																																																						
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計																																																																																				
10～30日未満	1	2	3	4	9	13	12	8	20	19	24	43	33	26	59	100	87	187																																																																																					
30日以上	5	4	9	8	6	14	21	15	36	28	18	46	22	16	38	30	22	52																																																																																					
計	6	6	12	12	15	27	33	23	56	47	42	89	55	42	97	130	109	239																																																																																					
内容	(中学校)																																																																																																						
	<table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="3">H27</th><th colspan="3">H28</th><th colspan="3">H29</th><th colspan="3">H30</th><th colspan="3">R1</th><th colspan="3">R2</th></tr><tr><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr><tr><td>10～30日未満</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>6</td><td>9</td><td>10</td><td>7</td><td>17</td><td>6</td><td>6</td><td>12</td><td>22</td><td>24</td><td>46</td><td>8</td><td>17</td><td>25</td></tr><tr><td>30日以上</td><td>6</td><td>6</td><td>12</td><td>15</td><td>11</td><td>26</td><td>28</td><td>19</td><td>47</td><td>33</td><td>37</td><td>70</td><td>38</td><td>40</td><td>78</td><td>22</td><td>15</td><td>37</td></tr><tr><td>計</td><td>7</td><td>7</td><td>14</td><td>18</td><td>17</td><td>35</td><td>38</td><td>26</td><td>64</td><td>39</td><td>43</td><td>82</td><td>60</td><td>64</td><td>124</td><td>30</td><td>32</td><td>62</td></tr></table>									年度	H27			H28			H29			H30			R1			R2			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	10～30日未満	1	1	2	3	6	9	10	7	17	6	6	12	22	24	46	8	17	25	30日以上	6	6	12	15	11	26	28	19	47	33	37	70	38	40	78	22	15	37	計	7	7	14	18	17	35	38	26	64	39	43	82	60	64	124	30	32	62
	年度	H27			H28			H29			H30			R1			R2																																																																																						
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計																																																																																				
10～30日未満	1	1	2	3	6	9	10	7	17	6	6	12	22	24	46	8	17	25																																																																																					
30日以上	6	6	12	15	11	26	28	19	47	33	37	70	38	40	78	22	15	37																																																																																					
計	7	7	14	18	17	35	38	26	64	39	43	82	60	64	124	30	32	62																																																																																					
事業成果	※不登校の定義-「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(文部科学省定義)																																																																																																						
	30日以上欠席している不登校児童・生徒について、前年度と比較すると小学生は14人増、中学生で41人減となっており、特に小学生において増加傾向となっていることが課題です。不登校の要因として小学校では「無気力、不安」や「親子の関わり方」が多く、中学校では「無気力、不安」、「生活リズムの乱れ・あそび・非行」が多くなっています。																																																																																																						
事業成果	教育相談員は、学校や関係機関と連携し、個別会議や全体会議(登校支援会議等)を開催し、不登校児童・生徒の解消に努めています。また、学校や家庭と連携し、不登校児童・生徒の心情や不登校になった背景の理解に努め、学校に登校しやすい雰囲気づくりや訪問相談等を行っています。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための学校臨時休業により、学習環境にうまく適応できない幼児、児童、生徒のケアや教諭等への助言を行うため、幼稚園、小中学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築や研修に取り組みしました。																																																																																																						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																			
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																															
		19,563	19,541	1,320	14,182	0	0	4,039																																																																																															

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町子ども平和学習交流事業		予	会計	一般会計	01																		
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	算	款	総務費	02																	
連絡先	889－7399		科	項	総務管理費	01																		
目 標	きらきらと輝く人が育つ町		目	目	地域づくり推進事業	12																		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	町内の4小学校の6年生		集まったメンバーが仲間意識を持って協力して学習し合い、平和や戦争、人権や差別などについて自分の考えや意見を積極的に交換できるようにします。あらゆる社会の出来事に目を向け、自分のこととして社会をより深く理解しようとする人材育成に努めます。																					
事業の実施内容	町内の子どもたちに戦争や平和、人種や人権差別などについて、他地域の関係者や体験者の講話をはじめ、子どもたちとの交流研修、施設見学をさせることによって視野を広め、学習を深めさせる目的で実施しています。令和2年度はコロナウイルス感染が拡大し、実施できるか心配しましたが、県外研修、宿泊研修を中止とし、できる研修を重ねました。例年通り6年生を各学校から2人推薦していただき、合計8人の児童で始めました。 【令和2年度事業のスケジュール】 ・令和2年5月 4小学校の6年生の児童たちに学校を通して周知していただき、募集要項と申込用紙を配布し、希望者8人を決定しました。 ・令和2年6月～令和3年3月 ■数回にわたり、研修。 ・太平洋戦争・沖縄戦の流れ ・広島原爆・松代大本営壕 ・ハンセン病と愛楽園(座学に続き、名護市の愛楽園で講話拝聴) ・ホロコーストについて(座学に続き、広島県のホロコースト記念館とつながりリモート研修) ・沖縄戦体験談拝聴(野原喜代子さんのお話) ・南部戦跡めぐり(町内・糸満市) ・飯上げ体験など実施。 ■報告書の作成。事前学習、本研修すべてを終了し、それぞれ学んだことをまとめました。 <table><tr><td></td><td>【予算額】</td><td>【決算額】</td></tr><tr><td>引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)</td><td>0千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>平和学習ガイド、講師謝礼金等</td><td>22千円</td><td>22千円</td></tr><tr><td>施設使用料</td><td>0千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>補助金(生徒8人)</td><td>279千円</td><td>279千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>301千円</td><td>301千円</td></tr></table>  ホロコースト記念館とリモート研修 愛楽園で平良仁雄さんと 飯上げ体験							【予算額】	【決算額】	引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	0千円	0千円	平和学習ガイド、講師謝礼金等	22千円	22千円	施設使用料	0千円	0千円	補助金(生徒8人)	279千円	279千円	合計	301千円	301千円
	【予算額】	【決算額】																						
引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	0千円	0千円																						
平和学習ガイド、講師謝礼金等	22千円	22千円																						
施設使用料	0千円	0千円																						
補助金(生徒8人)	279千円	279千円																						
合計	301千円	301千円																						
事業の成果	コロナ禍で事業推進が心配されましたが、予定通り、8人の子どもたちと研修を重ねることができました。平和学習の学びを止めず、子どもたちの好奇心と、探究心に押され、課題の提供やリモートでの研修を試みました。報告書の作成も、熱心に取り組み、学習したこと、気づいたこと、新しく発見したことを記録に残すことができました。学習した子どもたちは、中学生になっても後輩たちのところへ顔を出し、つながりを作っていこうとしています。																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
	301	301	240				61																	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	はえばる大学運営事業		予 算	会 計	一般会計	01																																																																								
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	算 款	教育費	10																																																																								
連絡先	889－0568		科 項	社会教育費		05																																																																								
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	社会教育総務費		01																																																																								
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																																																											
	町民・学生など		町民が生涯学習の一環として広く仲間づくりを行いながら自己の生きがいを探求し、自主的な学習活動を支援する。																																																																											
事業内容	○はえばる大学運営事業 主な経費 ・ 報償費 (講師謝礼金、マイクロバス運転手謝礼金) 79 千円 ・ 需用費(消耗品、燃料費) 62 千円 17 千円																																																																													
	○事業実施内容 ・ 講座9回、ワークショップ1回、企画プレゼン1回を開催。 ・ 生徒 10人																																																																													
の実施内容	<table><tr><td>回</td><td colspan="5">講 座 内 容</td></tr><tr><td>1</td><td colspan="5">開校式、学長講話、まちづくりについて</td></tr><tr><td>2</td><td colspan="5">南風原町の歴史と文化について</td></tr><tr><td>3</td><td colspan="5">南風原町を知ろう(町内視察①)</td></tr><tr><td>4</td><td colspan="5">南風原町を知ろう(町内視察②)</td></tr><tr><td>5</td><td colspan="5">南風原町の織物について</td></tr><tr><td>6</td><td colspan="5">遺跡からみる南風原町の歴史について</td></tr><tr><td>7</td><td colspan="5">南風原町商工会について</td></tr><tr><td>8</td><td colspan="5">南風原町の伝統芸能を見よう</td></tr><tr><td>9</td><td colspan="5">南風原町の地元食材について</td></tr><tr><td>10</td><td colspan="5">ワークショップ 南風原町の魅力とは</td></tr><tr><td>11</td><td colspan="5">企画プレゼン・修了式</td></tr></table>						回	講 座 内 容					1	開校式、学長講話、まちづくりについて					2	南風原町の歴史と文化について					3	南風原町を知ろう(町内視察①)					4	南風原町を知ろう(町内視察②)					5	南風原町の織物について					6	遺跡からみる南風原町の歴史について					7	南風原町商工会について					8	南風原町の伝統芸能を見よう					9	南風原町の地元食材について					10	ワークショップ 南風原町の魅力とは					11	企画プレゼン・修了式				
	回	講 座 内 容																																																																												
	1	開校式、学長講話、まちづくりについて																																																																												
	2	南風原町の歴史と文化について																																																																												
	3	南風原町を知ろう(町内視察①)																																																																												
	4	南風原町を知ろう(町内視察②)																																																																												
	5	南風原町の織物について																																																																												
	6	遺跡からみる南風原町の歴史について																																																																												
	7	南風原町商工会について																																																																												
	8	南風原町の伝統芸能を見よう																																																																												
	9	南風原町の地元食材について																																																																												
	10	ワークショップ 南風原町の魅力とは																																																																												
11	企画プレゼン・修了式																																																																													
実施内容																																																																														
	町内視察			ワークショップ																																																																										
事業の成果	南風原町の足元をまず見つけ直し、本町のことを多面的に知ることで、これからの南風原町について学生が意見を交わしアイデアを出し、生涯学習として南風原町の文化や産業等について自主的に深く探求することができた。																																																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																							
	100	79					79																																																																							

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			地域学校協働活動推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課			教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健		算 款	教育費	10
連絡先			889－0568			科 項	社会教育費	05	
目 標			きらきらと輝く人が育つまち			目 目	社会教育総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の小学生・中学生及び地域住民など				地域全体で学校を支援することで、子どもたちが多様な体験・経験ができ、学校教育の充実を図ります。また、地域と連携する事で地域に開かれた学校としての環境を整備します。				
事業の実施内容	○地域学校協働活動推進事業								
	主な経費				6,024 千円				
	・ 報償費 (地域コーディネーター5名分、実行委員謝礼金)				5,705 千円				
	・ 需用費(消耗品、食料費、印刷製本費)				193 千円				
	・ 役務費(通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料)				126 千円				
	○事業実施内容								
	・ 実行委員会を3回、教頭連絡会を2回開催。								
	・ 学校支援ボランティア 参加人数 225人(延べ人数 779人)								
	・ 地域コーディネーターの配置 5名								
	・ 広報活動として、『広報はえばる』への掲載 全12回。壁新聞の発行 10回。								
事業の実施内容									
	ご家族が「金城哲夫」氏の生い立ちやウルトラマンの世界を講話				兼城の綱引きの歴史を紹介				
									
	「つかざん完熟カボチャ」集出荷場を見学				「琉球絨」の模様や工程を説明				
事業の成果	町内6小中学校で学校支援活動を実施し、各学校で地域住民等の皆さんによる学校支援の活動分野が広がり、子どもと地域の人のふれあう機会が増えました。また、行き届いた指導が行われ教員の負担が軽減されたり、地域学習では教師側も地域の歴史や文化を学ぶ事で学習内容の深化ができたりし、学校教育の充実を図ることができました。さらに、地域住民がこれまで学んできた知識や経験等を生かす場が広がり、地域の教育力の活性化及び地域のきずなづくりも図ることができました。								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
			6,245	6,024		3,673		2,351	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館活動の充実事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568			科	項	社会教育費	05
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	公民館費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民・サークル活動等公民館利用など			公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図るとともに交流の場として地域の活性化、発展に寄与する。			
事業の実施内容	○主な経費						
				30,600 千円			
	・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)			7,727 千円			
	・ 需用費(光熱水費等)			7,023 千円			
	・ 役務費(通信運搬費等)			749 千円			
	・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)			15,101 千円			
	○事業実施内容						
	・ 公民館講座14講座(受講者148名)を開催。 ・ 自治公民館出前講座7講座(受講者82名)を開催。 ・ 公民館サークル51団体(登録者723名)が活動。						
							
	公民館講座「家庭料理」			公民館講座「おうちパン(簡単パン)」			
事業の成果	新型コロナウイルス感染症の影響により「公民館まつり」は延期となりましたが、公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	31,187	30,600					30,600

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	図書館パワーアップ事業		予	会	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	算	款	教育費	10
連絡先	889－6400		科	項	社会教育費	05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	図書館費	06	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	南風原町内に在住・在勤・在学する者		外出抑制時等に在宅で過ごす時間を豊かなものとし、自宅に居ながらにしてスマートフォンやタブレット、PC等の機器で電子書籍の貸出し、返却ができるような読書環境を充実させる。				
事業の概要	・主な経費		予算額		決算額		
	委託料(地域資料電子化) 使用料及び賃借料(電子図書館) 備品購入費(WI-FI環境整備等)		17,869 千円 1,500 千円 16,113 千円 256 千円		17,678 千円 1,309 千円 16,113 千円 256 千円		
事業の概要	・電子図書館について						
	2020年10月より、図書館にご来館することなく、24時間いつでもどこでもご利用できる電子図書館がスタートしました。3,830冊の電子書籍を用意しており、その内113冊は南風原町地域資料で、どなたでもログインなしでご利用いただけます。また、文字の拡大や音声絵本も多数あり、さまざまな場面でご活用いただけます。						
事業の概要	電子図書館トップ画面		電子書籍 図鑑表紙		電子書籍 図鑑閲覧画面		
	電子書籍 トップ画面		目次		閲覧画面		
事業の成果	非常時や仕事、子育て等で忙しい方や身体的に来館が困難な方でも図書館に来館しなくても、PC、タブレット、スマートフォン等の電子機器を利用して電子書籍を利用でき、いつでもどこでも24時間読書を行うことができる環境の構築ができました。電子図書館利用者からも「読み聞かせでも利用できそう！」など大変好評をいただいています。また、町内小中学校の児童生徒も電子図書館を利用できる環境を構築し、授業等でも活用しています。						
事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
		17,869	17,678	国庫支出金	県支出金	地方債	その他

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	給食材料に係る経費		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先	889－3691		科	項	保健体育費	06	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校給食賄費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		「食」について正しい理解と習慣を養い、栄養の確保に十分配慮した「おいしく・楽しい・魅力ある学校給食」を実現します。				
事業の実施内容	園児児童生徒に給食を提供することで、食事について正しい理解を深め健全な食生活を営むことができる判断力を培い、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養います。また、園児児童生徒の健康の増進を図り、食料の生産・消費についての理解を深めます。 一年間に幼稚園児は一人当たり一食220円で月額3,200円の11ヶ月分、小学生は一人当たり一食248円で月額4,500円の11ヶ月分、中学生は一食275円で月額5,000円の11ヶ月分の給食費を徴収しています。 賄い材料費として、255,249千円を食材等の購入に支出しました。						
			予算額		決算額		
	・需用費(賄い材料費)		255,684千円		255,249千円		
							
事業の成果	マグロフライを揚げる作業						
	安全でおいしい給食の提供や地産地消の取り組みとして、関係機関と連携して町内産、県内産の食材を使った給食を提供しました。 給食費については、納付相談後に分納誓約を交わし計画的に納付してもらう方法、児童手当給付での納付促進、現年度分各納期毎に未納者への督促の結果、現年度分234,524千円(前年度213,000千円)、収納率98.15%(前年度98.49%)、滞納繰越分2,988千円(前年度9,249千円)、収納率は4.8%(前年度13.53%)となりました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	255,684	255,249	5,414			234,774	15,061

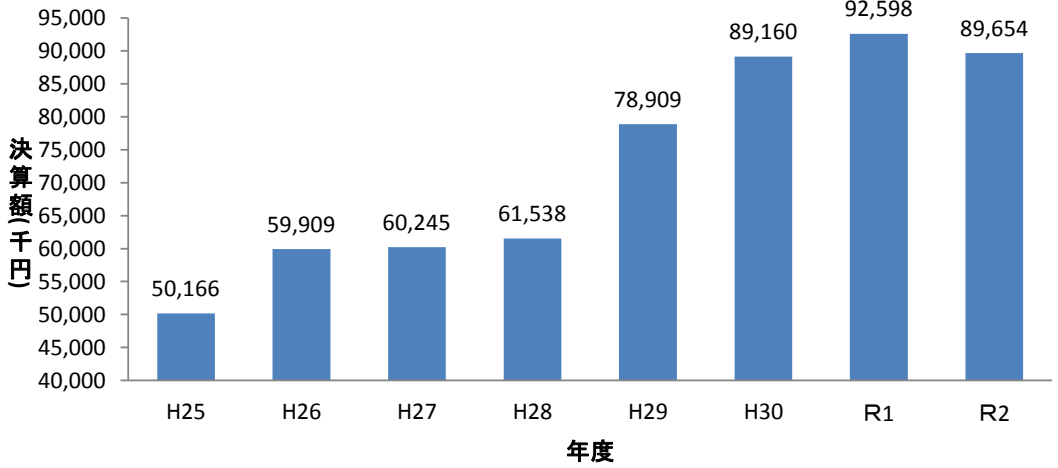
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	調理場運営事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先	889－3691		科	項	保健体育費	06	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	共同調理場運営費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		いつも、安全・安心でおいしい給食が提供できるよう、衛生的な施設の維持を図ります。				
事業の実施内容	安全・安心でおいしい給食を提供するために、学校給食共同調理場の施設・設備等は常に清潔で、安全に稼働できるようにしておかなければなりません。そのために、人の体に悪影響を与える細菌がいないか定期的に検査したり、機械・設備等が安定的に稼働できるように専門業者に業務委託をしています。						
	・需用費	予算額 2,630千円	決算額 2,630千円				
	・役務費	693千円	528千円				
	・委託料(野そ等防除委託料等)	7,464千円	7,105千円				
	・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)	1,176千円	1,144千円				
	・備品購入費(コンテナ等)	2,782千円	2,425千円				
	・償還金	1,303千円	984千円				
	・公課費	126千円	126千円				
	合 計	16,174千円	14,942千円				
							
人気の献立(ピラフ・マグロフライ)		JAから無償提供で頂いた(南風原かぼちゃを使ったスープ)					
事業の成果	学校給食衛生安全基準を遵守し、調理員や施設・設備の衛生管理を徹底しました。それにより、児童生徒の適切な栄養摂取による健康の保持、増進を図るための「安全・安心でおいしい」給食を提供することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	16,174	14,942					14,942

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		就学奨励事業		予算科目	一般会計	01																			
部 課		教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10																	
連絡先		889－6181			項	小学校費・中学校費	2・3																		
目 標		きらきらと輝く人が育つまち			目	教育振興費	02																		
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																					
	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級に在級する児童生徒の保護者			学用品費や給食費等の援助をすることで、保護者の就学に対する経済的負担を軽減し、児童生徒の義務教育の円滑化を実現します。																					
事業の実施内容	就学奨励事業(予算額 92,674千円、決算額 89,654千円)																								
	要保護準要保護児童生徒援助費 ○小学校(予算額 56,501千円、決算額 56,500千円) 要保護準要保護児童援助費支給者数 ・要保護 2人 ・準要保護 818人 ○中学校(予算額 34,385千円、決算額 31,900千円) 要保護準要保護生徒援助費支給者数 ・要保護 2人 ・準要保護 375人 特別支援教育就学奨励費 ○小学校(予算額 1,000千円、決算額 720千円) 支給者数 56人 ○中学校(予算額 788千円、決算額 534千円) 支給者数 31人 																								
事業の成果	就学奨励事業費決算額推移  <table><thead><tr><th>年度</th><th>決算額(千円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H25</td><td>50,166</td></tr><tr><td>H26</td><td>59,909</td></tr><tr><td>H27</td><td>60,245</td></tr><tr><td>H28</td><td>61,538</td></tr><tr><td>H29</td><td>78,909</td></tr><tr><td>H30</td><td>89,160</td></tr><tr><td>R1</td><td>92,598</td></tr><tr><td>R2</td><td>89,654</td></tr></tbody></table>							年度	決算額(千円)	H25	50,166	H26	59,909	H27	60,245	H28	61,538	H29	78,909	H30	89,160	R1	92,598	R2	89,654
	年度	決算額(千円)																							
H25	50,166																								
H26	59,909																								
H27	60,245																								
H28	61,538																								
H29	78,909																								
H30	89,160																								
R1	92,598																								
R2	89,654																								
経済的な理由等により就学困難な児童生徒の保護者に対してや特別支援学級に通うお子様がいる世帯に対し援助をすることにより、児童生徒が義務教育を円滑に受けることに資することができました。また、入学予定者に対して、入学準備金の前倒し支給を行うことにより、より援助者に対して充実した事業となりました。																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																		
	92,674	89,654	641	12,251			76,762																		



令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園就園援助事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費		10
連絡先	889－6181			科 項	幼稚園費		04
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目 目	幼稚園費		01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立幼稚園に通う園児のいる世帯で、生活保護世帯及び町民税非課税世帯にあたる世帯。			給食費等を援助することで、保護者の就園に対する経済的負担を軽減し、園児の幼稚園生活が円滑に行われるようにします。			
事業の実施内容	幼稚園就園援助事業(予算額 701千円 決算額 623千円)						
	○町立幼稚園に通う園児で、預り保育を利用している下記に該当する世帯に対し、おやつ代等を援助しました。						
	・生活保護受給世帯						
	・町民税非課税世帯						
	○援助費(予算額 701千円 決算額 623千円)						
	○幼稚園別援助人数						
	南風原幼稚園 援助人数 19人		津嘉山幼稚園 援助人数 21人				
	北丘幼稚園 援助人数 12人		翔南幼稚園 援助人数 14人				
	事業の成果	町立幼稚園に通う生活保護・非課税世帯等に給食費等の援助を行うことによって、就園に対する経済的負担の軽減を行うことができました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	701	623	0	0			623

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園にかかる経費		予 算	会 計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10	
連絡先	889－6181		科 項	幼稚園費		04	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	幼稚園費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立4幼稚園の園児		自・他の命を大切にし、健康・安全な生活習慣、食習慣を身につけさせます。1人1人の特性に応じ発達課題に即した指導を行い、自然や身近な動植物及び対人関係を通して道徳性を培います。				
事業の内容	町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように施設整備の維持(光熱費・園医委託料・消防設備保安委託・園施設修繕費等)や、教材費(行事用、教授用消耗品、飼育動物のえさ代等)に係る経費等を支出しました。						
	●各幼稚園決算額合計 <u>15,083</u> 千円						
	○南風原幼稚園		予算額	4,610 千円	決算額	3,918 千円	
	○津嘉山幼稚園		予算額	5,114 千円	決算額	4,705 千円	
	○北丘幼稚園		予算額	3,715 千円	決算額	3,308 千円	
	○翔南幼稚園		予算額	3,383 千円	決算額	3,152 千円	
実施内容							
	シャボン玉あそび♡						
							
	発表する子、発表を聞く姿勢、ばっちりです！！						
事業の成果							
	みんな大好き砂遊び♪						
事業の成果	町立4幼稚園における幼稚園の維持管理運営経費(光熱費・消耗品・修繕料・役務費等)を適正に執行し、快適な環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。小動物や草花など、教師やお友達と一緒に関わる中で親しみをもつことができました。また、日々の活動の中からあいさつ・持ち物の片付け・トイレなど基本的な生活習慣を身につけることができました。朝の会や帰りの会、集会などで話を聞く時の姿勢を日常的に確認させることで、人の話を最後まで聞くことができるようになりました。草花への水やり、飼育活動、室内の清掃をみんなと協力してやり遂げ、やり遂げた後の気持ち良さに気づかせることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	16,822	15,083					15,083

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	英会話教育の充実事業		予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10
連絡先	889－6181		科 項	教育総務費		01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	事務局費		02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立小・中学校の児童・生徒		小学校で英語に触れたり、外国の文化に慣れ親しむ体験活動を行い、中学校で外国人とのコミュニケーションにより英語に親しみ、国際社会で使える英語を習得させます。			
事業内容	○小学校英語指導助手報酬(予算額12,484千円、決算額12,446千円) 〈配置人数〉 ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 1名 ・翔南小学校 1名 ・南風原小学校と北丘小学校の兼務 1名 ・津嘉山小学校と翔南小学校の兼務 1名 合計6名 〈決算額内訳〉 ・報酬 10,742千円 ・期末手当 1,533千円 ・通勤手当 171千円					
	○外国人英語指導助手(予算額7,909千円、決算額7,885千円) 〈配置人数〉 ・南風原中学校 1名 ・南星中学校 1名 〈決算額内訳〉 ・報酬 7,300千円 ・期末手当 533千円 ・通勤手当 50千円 ・役務費 2千円					
実施内容						
	小学校英語指導助手(左)による授業風景					
事業の成果	小学校英語指導助手・外国人英語指導助手の配置により、小学校は楽しみながら、中学校は外国人とコミュニケーションをとりながら英語に親しみ、英語の基礎学力の向上に貢献しました。また、小学校英語指導助手については令和2年度より2校を兼務する指導助手を2名増員したことにより、よりよい英語教育につなげることができました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	20,393	20,331	0	13,156	0	0

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校教育事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889－6181			科	項	教育総務費	01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	事務局費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	幼稚園の幼児、小学校の児童、中学校の生徒及び教諭			学校教育を円滑に運営するため、各種委員会の開催、施設の修繕や維持管理委託などを行います。			
事業の実施内容	・ 報酬 予算額 2,340 千円 決算額 2,339 千円 教育支援委員会、いじめ問題対策委員会、いじめ防止等専門委員会の各委員報酬及び学校情報推進員の報酬として支出しました。 ・ 職員手当等 予算額 289 千円 決算額 288 千円 会計年度任用職員1名の期末手当として支出しました。 ・ 報償費 予算額 749 千円 決算額 723 千円 就学時健診の医師、登校支援委員への謝礼金として支出しました。 ・ 旅費 予算額 91 千円 決算額 91 千円 各委員会の委員への費用弁償として支出しました。 ・ 需用費 予算額 937 千円 決算額 935 千円 就学時健診で使用する消耗品、知能検査用紙、防犯ブザーなどの購入費として支出しました。 ・ 役務費 予算額 152 千円 決算額 134 千円 学習支援ボランティア及び学校備品の保険料として支出しました。 ・ 委託料 予算額 2,632 千円 決算額 2,564 千円 ストレスチェック、知能検査、就学時健診、学校産業医、スクールロイヤーやパソコン保守管理などの委託料として支出しました。 ・ 使用料及び賃借料 予算額 3,441 千円 決算額 3,414 千円 学校用サーバー等の賃借料やライセンスの使用料として支出しました。 ・ 備品購入費 予算額 92 千円 決算額 92 千円 GIGAスクール検証用タブレット購入費として支出しました。 ・ 負担金、補助金等 予算額 7,410 千円 決算額 7,088 千円 主な支出 ・ 町学力向上推進委員会補助金 1,200 千円 ・ 島尻地区教育研究所負担金 4,321 千円 ・ 適応指導教室事業設置負担金 883 千円						
	事業の成果	いじめ問題対策委員会を開催し、いじめの防止等に関する機関及び団体の連携に関し協議をするとともに、当該機関及び団体相互の連絡調整を図りました。また、いじめ防止等専門委員会では、いじめの防止等のための対策の推進に関する事項について審議し、いじめ防止に向けて取り組みました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,133	17,668					17,668

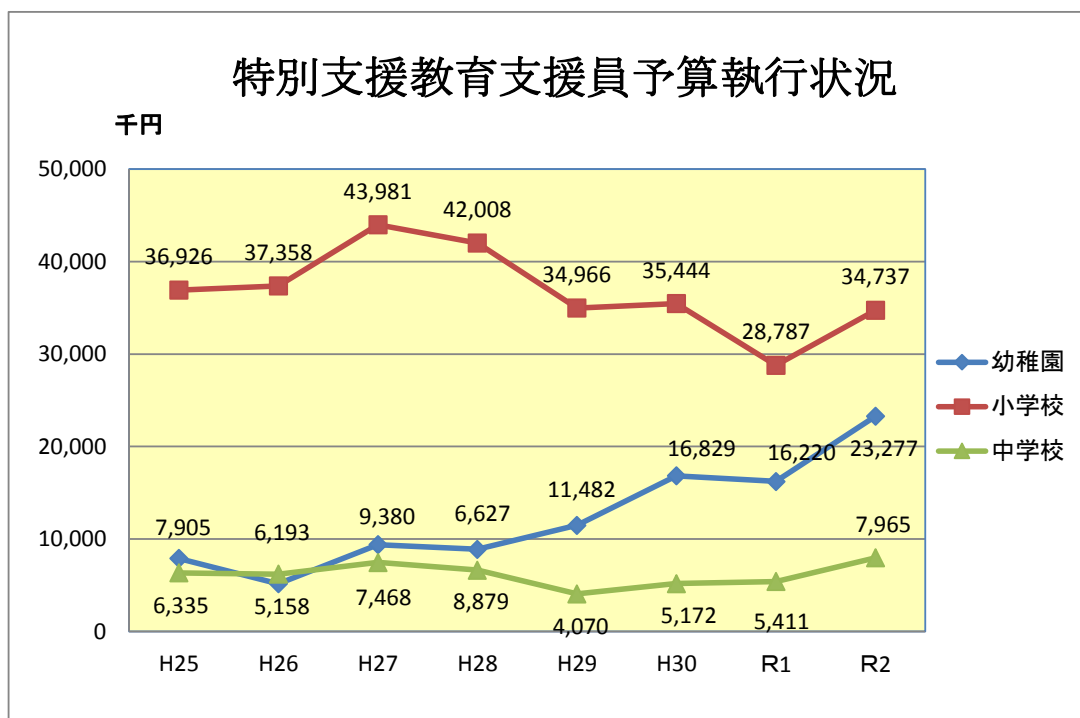
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	特別支援教育支援員配置事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181			科	項	小学校費・中学校費・幼稚園費	2・3・4
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	学校管理費・幼稚園費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立幼稚園、小学校、中学校に通う特別な支援を要する園児及び児童生徒	特別支援教育支援員を配置し、特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の改善を図る。

事業の実施内容	○小学校（予算額 36,172千円、決算額 34,737千円） 配置人数 23名 ・南風原小学校 6名 ・津嘉山小学校 7名 ・北丘小学校 6名 ・翔南小学校 4名 ○中学校（予算額 8,539千円、決算額 7,965千円） 配置人数 5名 ・南風原中学校 3名 ・南星中学校 2名 ○幼稚園（予算額 23,823千円、決算額 23,277千円） 配置人数 17名 ・南風原幼稚園 4名 ・津嘉山幼稚園 5名 ・北丘幼稚園 5名 ・翔南幼稚園 3名	
---------	--	---



事業の成果	町立4幼稚園、4小学校及び2中学校へ特別支援教育支援員を配置したことで、特別な支援を要する園児及び児童生徒が安全な園生活、学校生活を送ることができました。 また、小中学校においては、発達の違いにより支援方法も異なることから、夏休み期間中に、幼小中合同で研修を開催し、特別支援教育支援員の質の向上に務め、特別支援教育支援員の対応への満足度について対象児童となる保護者へのアンケートを実施し、82名からの回答を集計した結果、満足度94.5%の成果がありました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	68,534	65,979		52,238			13,741

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業		予算科目目	会計款項目	一般会計 教育費 小学校費・中学校費 学校管理費	01 10 02・03 01		
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子					
連絡先	889－6181							
目 標	きらきらと輝く人が育つまち							
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	主として教員の業務支援を図り、教員が一層児童生徒への指導や教材検討等に注力できる体制を整備することを目的に、町内の小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置する。		学校教育活動の一層の充実と教員の「働き方改革」の実現を図ることを目的とし、教員の事務作業の負担軽減につなげていきます。					
事業の実施内容	○小学校（予算額 7,260千円、決算額 7,250千円） スクール・サポート・スタッフ配置人数 5名 ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 2名 ・翔南小学校 1名 ○中学校（予算額 3,319千円、決算額 3,268千円） スクール・サポート・スタッフ配置人数 4名 ・南風原中学校 2名 ・南星中学校 2名							
	スクール・サポート・スタッフの配置により、授業で使用する教材等の印刷や物品の準備、教材・資料の整理、保管、学校行事・式典等の準備補助といったサポート体制ができ、教員の業務負担軽減が図られております。							
事業の成果	決算額の財源内訳							
	予算の 執行状況	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		10,579	10,518		10,449			69

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		学校ICT推進事業		予算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課		教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先		889－6181			項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標		きらきらと輝く人が育つまち			目	教育振興費	02	
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。			小・中学校に電子黒板やデジタル教科書等のICT機器を整備し、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業 の 実 施 内 容	小中学校にICT支援員を配置し、電子黒板やタブレットなどのICT機器を活用した授業の他、オンラインでの学習や行事などの支援を行いました。また、電子黒板用PC等の機能強化を行うなど、ICT機器の環境整備を実施しました。							
	小中学校決算合計額						92,700 千円	
	○ICT支援員委託料(1名) 小学校(予算額 4, 518千円、決算額 4, 518千円) 中学校(予算額 2, 259千円、決算額 2, 259千円)							
	○備品購入費 小学校(予算額 62, 624千円、決算額 62, 624千円) ・電子黒板用PC等購入 ・指導者用デジタル教科書購入 中学校(予算額 23, 300千円、決算額 23, 299千円) ・電子黒板用PC等購入							
施 内 容	 							
	↑ 各教室へ配置している電子黒板用PC及びプロジェクター							
事業 の 成 果	ICT支援員を配置したことで、教諭や児童・生徒のICT機器に対する苦手意識が軽減され、ICT機器の活用機会が増え、授業や教材づくり等の支援に役立てることができました。また、オンラインを活用した学習や行事においても積極的にICT支援員が関わり、スムーズに実施することができました。 ICT機器においては、電子黒板用PC等の機能強化を図り、学習環境の整備を行いました。							
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	92,701	92,700		74,160			18,540	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校(学校管理費・教育振興費)			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889－6181			科	項	小学校費	02
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	学校管理費・教育振興費	1・2
事業 の 目 的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	小学校の児童			小学校に通う児童が学習しやすい環境をつくりま す。			
事業 の 実 施 内 容	町内にある4小学校のこどもたちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、児童健康診断費用、各教科(教育振興備品・各種大会派遣費等)などにかかる経費を支出しました。 また、4小学校で消防用設備等の保守管理委託料は12,309千円、教育振興備品は1,396千円を支出しました。						
	小学校決算合計額 <u>84,032 千円</u>						
	○南風原小学校 予算額 21,350 千円 決算額 20,634 千円						
	○津嘉山小学校 予算額 25,209 千円 決算額 23,854 千円						
	○北丘小学校 予算額 22,968 千円 決算額 22,097 千円						
	○翔南小学校 予算額 18,367 千円 決算額 17,447 千円						
容							
	令和2年度に購入した逆上がり補助器(体育)						
事業 の 成 果	町立4小学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	87,894	84,032		1,425			82,607

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中学校(学校管理費・教育振興費)			予算 科目 目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889-6181				項	中学校費	03
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	学校管理費・教育振興費	1・2
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	中学校の生徒			中学校に通う生徒が学習しやすい環境をつくりま す。			
事業 の 実 施 内 容	町内にある2中学校の生徒たちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、生徒健康診断費用、各教科にかかる経費(教育振興費の備品・各種大会派遣費等)を支出しました。 また、2中学校で消防用設備等の保守管理委託料は6,209千円、教育振興備品は1,082千円を支出しました。						
	中学校決算合計額 44,861 千円						
	○南風原中学校 予算額 26,390 千円 決算額 24,737 千円						
	○南星中学校 予算額 22,442 千円 決算額 20,124 千円						
							
	令和2年度に購入したフロアスクリーン(技術)						
事業 の 成果	町立2中学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、生徒の学力向上及び健全育成に繋げることができました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
	48,832	44,861		1,903		42,958	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学習支援員配置事業		予算科目	一般会計	01		
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	款 項	教育費	10	
連絡先	889－6181		科 目	小学校費・中学校費		2・3	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	学校管理費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	教員免許を有する者を学習支援員として、町立小・中学校に派遣する。		小・中学校では担任教諭の助手として、各学級及び各学年で遅れのある児童生徒への学習支援を行い、学力の向上を図ります。				
事業内容	○小学校（予算額25,724千円、決算額 24,866千円） 〈配置人数〉 ・南風原小学校 3名 ・津嘉山小学校 3名 ・北丘小学校 3名 ・翔南小学校 5名 合計14名 〈決算額内訳〉 ・報酬 21,720千円 ・期末手当 2,826千円 ・通勤手当 320千円						
	○中学校（予算額10,944千円、決算額 10,494千円） 〈配置人数〉 ・南風原中学校 3名 ・南星中学校3名 〈決算額内訳〉 ・報酬 9,149千円 ・期末手当 1,184千円 ・通勤手当 161千円						
実施内容							
	学習支援員による学習指導風景						
事業の成果	町立4小学校及び2中学校へ学習支援員を配置することにより、個別指導や補習指導支援を行うことができ、児童生徒の基礎学力向上のための環境整備を図ることができました。また、令和2年度はコロナ交付金を活用し臨時休校によって生じた学習の遅れを補うために、支援員を1名ずつ追加し、よりよい学習環境を整えることが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	36,668	35,360		26,155			9,205

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園体育活動充実事業			予算 科 目	会計	一般会計	01																												
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子		款	教育費	10																												
連絡先	889－2620				項	幼稚園費	04																												
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	幼稚園費	01																												
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																															
	町立4幼稚園5歳児及び4歳児			専門的な知識を持つ講師による体育指導を実施し、運動することの楽しさを教え、さらには運動能力を向上させます。																															
事業内容	・委託料 予算額 1,743千円 決算額 1,549千円 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施回数減に伴い194千円減 (南風原町立幼稚園体育活動充実支援委託業務) ○南風原町立幼稚園児5歳児及び4歳児クラスを対象に、各園体育指導を実施(5歳児23回、4歳児9回)し、模倣遊びやバルーン遊びで運動することの楽しさを学び、平均台・鉄棒・跳び箱運動で運動能力の向上に努めました。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施回数減) ○年間の委託事業数の中で、幼稚園職員への実技指導(講習・実技)を行いました。																																		
																																			
実施内容	跳び箱			逆上がり																															
	<table><tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">令和元年度</th><th colspan="2">令和2年度</th></tr><tr><th>人数</th><th>割合</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>5歳児クラス幼児数</td><td>365人</td><td>—</td><td>355人</td><td>—</td></tr><tr><td>逆上がり習得者</td><td>142人</td><td>38.9%</td><td>101人</td><td>28.5%</td></tr><tr><td>跳び箱3段習得者</td><td>275人</td><td>75.3%</td><td>251人</td><td>70.7%</td></tr><tr><td>体育遊びが好きな人(アンケート)</td><td>351人</td><td>96.2%</td><td>349人</td><td>98.3%</td></tr></table>			項目	令和元年度		令和2年度		人数	割合	人数	割合	5歳児クラス幼児数	365人	—	355人	—	逆上がり習得者	142人	38.9%	101人	28.5%	跳び箱3段習得者	275人	75.3%	251人	70.7%	体育遊びが好きな人(アンケート)	351人	96.2%	349人	98.3%			
項目	令和元年度		令和2年度																																
	人数	割合	人数	割合																															
5歳児クラス幼児数	365人	—	355人	—																															
逆上がり習得者	142人	38.9%	101人	28.5%																															
跳び箱3段習得者	275人	75.3%	251人	70.7%																															
体育遊びが好きな人(アンケート)	351人	96.2%	349人	98.3%																															
成果	・保護者アンケート			<table><tr><th>項目</th><th>割合</th></tr><tr><td>お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた</td><td>91.0%</td></tr><tr><td>お子さんの運動能力が上がったと感じる</td><td>94.6%</td></tr><tr><td>体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う</td><td>98.9%</td></tr></table>				項目	割合	お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	91.0%	お子さんの運動能力が上がったと感じる	94.6%	体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	98.9%																				
	項目	割合																																	
お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	91.0%																																		
お子さんの運動能力が上がったと感じる	94.6%																																		
体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	98.9%																																		
事業の成果	指導方法や日程等を事前に各園と調整し、実施スケジュールを組むことができました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施回数が減り、逆上がり習得者と跳び箱3段習得者は少し減少しましたが、体育遊びが好きな人は増えています。保護者のアンケートでも体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思うと98.9%の人が回答しています。 幼稚園職員への実技指導(講習・実技)を行うことで、普段の幼稚園教育に活かすことができます。																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																												
	1,743	1,549		1,239			310																												

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公立学校情報機器整備事業			予算 科目 目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889－6181				項	小学校費・中学校費	02・03
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	教育振興費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	小・中学校にICT環境を整備します。			文部科学省が提唱するGIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒一人一台端末を各教室へ整備します。			
事業の実施内容	町立小中学校の各教室へタブレット型のPC端末整備を行い、授業などで児童生徒が一人一台使用できるようになりました。						
	小中学校決算合計額 141,843 千円						
	○GIGAスクールサポーター委託料(1名)※令和3年度へ繰越 小学校(予算額 2,640千円、決算額 0千円) 中学校(予算額 1,320千円、決算額 0千円)						
	○備品購入費 小学校(予算額 99,308千円、決算額 99,179千円) ・児童生徒用端末 ・遠隔授業用ウェブカメラ及びマイク 中学校(予算額 42,724千円、決算額 42,664千円) ・児童生徒用端末 ・遠隔授業用ウェブカメラ及びマイク						
事業の成果							
	↑ 各教室へ整備された児童生徒用端末及び端末保管庫			↑ 遠隔授業用ウェブカメラ及びマイク			
事業の成果	児童生徒一人一台端末を整備したことで、これまでパソコン教室でしかできなかったオンライン学習などが各教室でできるようになりました。また、日頃から活用することでICT機器の使用方法を学ぶことができるため、スキルの向上が期待できます。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	145,992	141,843	141,766				77

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	情報通信ネットワーク環境施設整備事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181			科	項	小学校費・中学校費	02・03
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	学校建設費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	小・中学校にICT環境を整備します。			文部科学省が提唱するGIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒一人一台端末が使用できる高速大容量の通信ネットワーク整備を行いました。			
事業内容	町立小中学校へ新たに高速大容量の通信ネットワーク整備を行いました。この整備により、児童生徒が一人一台端末を授業などで使用できるようになりました。						
	小中学校決算合計額						64,845 千円
実施内容	○校内通信ネットワーク環境施設整備委託業務(令和元年度繰越) 小学校(予算額 43,793千円、決算額 41,745千円) 中学校(予算額 24,694千円、決算額 23,100千円)						
	 						
事業成果	↑ ネットワーク整備に必要な機器類(左はスイッチ、右はアクセスポイント)						
	新たなネットワークを整備したことで、各教室において児童生徒が授業中に一人一台の端末を使用することができるようになりました。今後は、オンライン学習などの機会も増え、ICT機器の習熟度向上が期待できます。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	68,487	64,845	32,422		32,400		23